

2024-02-22 10:18



ライダー



メーカー/モデル: SPECIALIZED, TARMAC SL7

サイズ: 54 モデル年: 2022 バイクタイプ: ロード

サイト

三ツ星フィットサービス 田園調布 1丁目-27-4 1D 大田区,東京都 〒154-0071 日本 09084609581 http://mitsuboshifs.com/ 11:00~19:00 予約制

フィッター

yudai watanabe mitsuboshi.fs@gmail.com

備考

アセスメントリポート

	気がかりな箇所と傷病履歴	
首:		
肩:		
背中:		
要:		
脚長差:		
投関節:		
膝:		
足首:		
足 :		
矯正具:		
≨:		
· その他:		
	エ クスペリエンス	
サイクリング歴:	T)X 1)T)X	
- ・・・・ ライディングスタイル: 競技思考		
週当たりのライド時間: 5~10年		
その他のスポーツ: ラン、スイム		
ゴール: 定期チェック、ストレス改善		
サイクリング時の気がかりな点: 左の膝が痛い		
職業:		
/		
, 1.		
坐骨結節幅:	生有和即例及	
로 위 선의 앱・	左	右
ルー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		ニュートラル
別に中の月及•	外反,軽度	_1-1700
後ろから見た足の構造:	中區 赵帝	ニュートラル
アーチ:		
γ-γ: Hl⇒mid	中程度のアーチ高さ	中程度のアーチ高さ
	サルク・カフ コ 科 レヤ	
足首の背屈:	制約のある可動域	
	全可動域,対称	
背屈:中程度制約 ※ストレッチ		
<u>脚</u>	左	右
下肢のアライメント:	外反,中程度	
		T== ==
下肢のアライメント 二:	頚骨のねじれ,中程度	頚骨のねじれ,顕著
ハムストリングの柔軟性:	全可動域	制約のある可動域
ハムストリングの柔軟性アライメント:	50	45
股関節屈曲:	全可動域	全可動域
股関節屈曲測定値:	112	115
脚長差の結果:	同じ	
頚骨祖面の比較:	同じ長さ 同じ長さ	
陽頸靭帯:	ニュートラル	ニュートラル

脚二	左	右
3分の1膝屈伸 股関節:		
3分の1膝屈伸 膝関節:		
3分の2膝屈伸 足:		
大腿四頭筋:	ニュートラル	ニュートラル
股関節屈筋:	軽度	軽度
Q アングル:		
股関節内旋の可動域:	制約のある内旋	全可動域
※左内旋ストレッチ	中山市ンのののないが	土可勤以
股関節外旋の可動域:	外旋	外旋
収) 財助が減り当場場。	21 July	71 JE
	上体	
立位体前屈: 中程度の制約	<u> </u>	
脊柱の位置: ニュートラル		
45d		
脊柱湾曲: ニュートラル		
肩の可動域:		
肩甲骨の位置: 安定		
頚椎屈曲の可動域:		
頚椎伸展の可動域:		
骨盤の水平度:		
頚椎回旋の可動域: 左: 右:		

THIS BIKE FIT PERFORMED USING THE **RETÜL** SYSTEM

ZINリポート: 20240222AFTER

2022, 54 - SPECIALIZED, TARMAC SL7 (□- \big|")

ታር:

部品ステム	スペーサー高さ クランク長 ペダル	サドル	ハンドルバー シューズ
-6°x 90ミリメ	ートル 35ミリメートル 165ミリメートル SHIMANO PD-R9100	SPECIALIZED POWER	7155 SP HOVER420 SHIMANO 43.0 WIDE
測定と角度			
T	サドル高: 732ミリメートル ボトムブラケットからサドル全長の中心		ハンドルパーリーチ: 540ミリメートル サドル先端からハンドルパートップまでの水平距離
			ハンドルパー落差: -66ミリメートル サドル全長の中心からグリップ頂点の水平距離(ハンドルパーカ 下の場合はマイナス表示)
	サドルセットバック: -91ミリメートル ボトムブラケット中心からサドル先端までの水平距離(サドルが		グリップリーチ: 639ミリメートル サドル先端からグリップまでの水平距離
	後ろの場合はマイナス表示)		グリップドロップ: -42ミリメートル サドル全長の中心からグリップ全長の中心までの水平距離(グ リップが下の場合はマイナス表示)
	サドル角度: 0° 水平線を基準としたサドル角度	- + -	ハンドルバーリーチ: 36ミリメートル ハンドルバー中心からグリップ後端
	実際のシートアングル: 73° ポトムブラケット中心からサドル全長の中心		グリップ幅: 393ミリメートル グリップセンターからハンドルバーセンター
7	グリップアングル: 18° 水平線を基準とした角度(前上がりはブラス表示)		ボトムブラケットからグリップまでの水平距離: 547ミリメートル ボトムブラケットからグリップ最深部までの水平距離
	フレームスタック: 538ミリメートル	 _1₹	ハンドルバースタック: 618ミリメートル
\vdash	フレームリーチ: 380ミリメートル	- - 3 -	ハンドルバーリーチ: 449ミリメートル

THIS BIKE FIT PERFORMED USING THE **RETÜL** SYSTEM

ボトムブラケットからハンドルバー中心

ボトムブラケットからヘッドチューブ中心

左右にフィットリポートを表示: FIT後

SPECIALIZED, TARMAC SL7

パワー: Unknown Watts

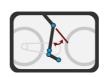
左列のリポート:

右列のリポート:

RETÜL ステップ1-4



左		右
91°	最低時の踵角度	91°



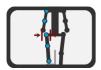
左		右
112°	膝角度屈曲	111°
40°	膝角度伸展	40°



-31ミリメー 膝からペダル軸への距 -18ミリメートル 離 トル



51ミリメー 股関節の垂直距離 50ミリメートル トル



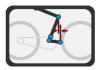
16ミリメー 前から見た股関節が 19ミリメー トル 上下した際の横方向 トル 距離



-10° 足の回旋平均値 -13°

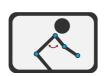


88 平均ケイデンス 89



-19ミリメー 足に対しての膝前後 -6ミリメートル 位置 トル

RETÜL ステップ5-8



67° 肘に対しての肩角度 68° 82° 手首に対しての肩角 82°

右

左



左 右 45° 背中角度 47°



62° 股関節の最小角度 63°

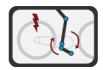
度



136° 肘角度 141°



-31° 前腕角度 -32°



88 平均ケイデンス 89

RETÜL ステップ9-14



25ミリメー 前から見た膝が上下 9ミリメート トル した際の横方向距離 ル

右

左



51ミリメー 股関節の垂直距離 50ミリメートル トル

右

左



16ミリメー 前から見た股関節が 19ミリメー トル 上下した際の横方向 トル 距離



-9ミリメー 股関節から足への横 1ミリメート トル 方向距離 ル



18ミリメー 前から見た膝と足の横 27ミリメートル 方向距離 トル



4。 前から見た膝が上下 1。 した際の軌道角度



-10° 足の回旋平均値 -13°



88 平均ケイデンス 89

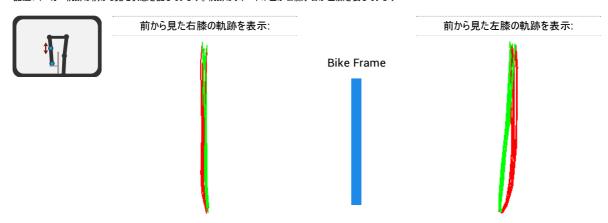
什事量



左		右
88	平均ケイデンス	89
97	最大ケイデンス	103

マーカーの軌跡

記述:マーカー軌跡は前から見た状態を記しています。軌跡はリポートの左が右膝、右が左膝を表しています



THIS BIKE FIT PERFORMED USING THE RETÜL SYSTEM

FIT後 上



FIT後 下



THIS BIKE FIT PERFORMED USING THE $\begin{picture}(c) \hline RETÜL \end{picture}$ System